

お笑い事業団ニイガタ 平成26年度 活動報告

好きです!  
大笑いできる新潟

発行・編集

NPO=特定非営利活動法人 お笑い事業団ニイガタ  
〒951-8067 新潟市中央区本町通5-231  
電話:025-222-7801 FAX:025-222-7820  
ホームページ http://npo-owarai.com

平成26年度活動の重点

1. お笑い出前推進事業 — 高齢者健康増進（医療費削減）運動 —
2. 派遣先の拡大に向けた活動
3. 「お笑い芸人」「お笑い講師」「お笑いチーム」の発掘・養成
4. 県内の「お笑いネットワーク（交流）」の構築に向けた活動

平成27年3月末  
会員数55

個人 52名  
団体 3団体

芸人・講師派遣  
お笑い使節団

平成26年度の主な活動 …ウラ面に続きます。

総観客数 3 万人！ 目前へ。

今年度は 94 回の出演、観客数 4817 人！

お笑い使節団はこれまで平成18年度から今年度にかけて、のべ605会場、観客29,998人に公演してまいりました。今後も笑いで健康の増進と福祉に貢献してまいります。

今年度は前年に比べ、笑年隊の活動が縮小したことやホンマ健康ランド定期公演が終了した影響で、少ない実績となっておりますが、上越地域での派遣拡大もあり、当初目標の年間100回は、ほぼ達成出来ました。



▲ 2月21日、糸魚川市西海地区公民館

芸人・講師派遣事業 実績推移

年度	派遣回数	観客数
平成18年	13	520
平成19年	38	1,140
平成20年	58	2,030
平成21年	64	3,427
平成22年	57	2,760
平成23年	69	3,434
平成24年	82	3,952
平成25年	130	7,918
平成26年	94	4,817
計	605	29,998

定期公演

・「よろっとローサ」で、計38回を公演。清水理事による歌声喫茶とお笑い使節団によるバラエティーを毎月お届けしています。



▲ お笑いバラエティ



▲ 「歌声喫茶」

・「お笑い同好会・越後」は、老人憩いの家3ヶ所【小須戸（新潟市秋葉区）、蛭雪荘（新潟市西蒲区）、黒埼荘（新潟市西区）】で9回の巡回定期公演を行いました。



▲ 蛭雪荘



▲ 小須戸

◆「第14回 越後笑劇場」の開催

・当事業団が主催する「越後笑劇場」は14回目となり、11月23日（日・祝）午後1時より新潟ふるさと村にて開催しました。

今回は新しい趣向に挑戦しました。第一部「活動写真」サイレント映画2本立、第二部の「寄席」では、恒例のお笑いバラエティに加えて”歌いましょう”の企画です。

司会MCに大野まさや（ナマラ）さんを迎え「活動写真」から始まりました。弁士の極楽家とんぼの解説を交えながら「血煙・高田の馬場」「忠臣蔵」を上映。いつもと違う雰囲気会場も戸惑っていましたが、初めて見たという方も多かったようです。



▲ 「活動写真」



▲ ”歌いましょう”

## ◆ 「新春イベント」の開催

2月7日(土)には新春イベントとして「にいがた元気金賞大会&新春お笑い交流会」を開催しました。午後1時からゴールド人材エンター主催の「高齢者と障がい者から元気を発信！にいがた元気金賞大会」が古町演芸場で開催され、当事業団からは笑年隊の二人が出演、また、観客として多くの会員が参加して盛り上げました。

場所を変えて午後4時から交流会で、当事業団会員とイベント参加者や関係のみなさんと楽しく新春のひと時を過ごしました。芸の披露や情報交換、今後の協力を推進することを協議するなど充実した交流会となりました。



▲にいがた元気金賞大会



▲新春交流会

## ◆ ゴールド人材エンター（交流事業）

ゴールド人材エンターとは、高齢者でも障害者でも、誰でも、必要とされる場所で自分を表現できる環境をみなさんと一緒に作っていくために、ナマラさんが新潟県の業務委託を受けて運営されている“生きがい創出事業”です。

7月12日には、これまで個別に活動してきたメンバーが一同に集まるライブイベント「～高齢者+障がい者の祭典～」が、新潟市中央区の「りゅーとぴあ」で、午後2時から7時まで開催され、お笑い、ダンス、歌、マジック、シンポジウム等、多彩な内容が披露されました。

当事業団では、「高齢者、障がい者が元気で明るく楽しく活動する場を創造する。」という趣旨に賛同したことから、鈴木理事長、池上理事、木澤孝会員の3名が出演し、「お笑い事業団ニイガタ」の存在と活動をアピールしてきました。

イベントに先立って6月2日には、元気大交流会として記者会見も行われ、当事業団からは鈴木理事長、池上理事が出席しました。



## ◆ 新たな取り組み

### 地域包括ケア推進モデルハウス

#### 「実家の茶の間・紫竹」

新潟市が平成26年10月に地域包括ケアシステム構築のためモデル事業として東区にオープンした「実家の茶の間」を利用する人たちに、定期的にお笑いを提供し、地域の高齢者の健康増進と、活発な地域づくりに協力することを目的に、新たな取り組みを始めました。2月23日には、試行公演を行い27年度の本格定期公演に向けて準備を進めています。毎月1回の公演やお笑い体操・ヨガ等を通して、利用者から健康状態や悩みなどを聞き取り、健康増進に寄与したいと思います。

平成27年 新春

**実家の茶の間・紫竹**

**お笑いバラエティー**

「人気のお笑い事業団が「実家の茶の間・紫竹」にやってきました！」  
お笑いバラエティーで多彩な笑いを見てのんびり楽しく過ごしましょう。  
どうぞ、お願い自慢のうらえ「実家の茶の間・紫竹」へお出で下さい。

日時：2月23日(月) 午後2時～3時  
会場：実家の茶の間・紫竹  
新潟市東区紫竹4-21-62  
お問い合わせ：025-222-7801 (NPOお笑い事業団ニイガタ事務局)

出演：NPOお笑い事業団ニイガタ

← 2月23日  
試行公演の  
チラシの一部

「地域包括ケア推進モデルハウス」・地域の皆さんの助け合いを支援する施策の一つとして、新潟市が空き家を活用しオープンしました。



▲「実家の茶の間・紫竹」  
新潟市東区紫竹4-21-62

## お知らせ

### ◆ 平成27年度 通常総会のご案内

事業年度をしめくくる定例の総会ですので、会員の皆様におかれましては、万障繰り合わせの上、ご出席をお願いいたします。

日時：5月31日(日) 午後3時より  
議題・26年度事業報告、収支報告、監査報告  
・27年度事業計画案、予算案  
・役員改選、15周年事業、他

場所：ホテルサンルート新潟 2階「芙蓉」  
新潟市中央区東大通1-11-25

【懇親会】午後5時頃から、懇親会(交流会)を理事・会員・芸人・一般の方々を交えて同会場にて行います。